

# 自動車・タイヤ工場における ガス濃度監視



ガソリンは揮発性が高く、非常に危険な物質です。社内で管理濃度を決めている場合もあり、自動車・タイヤ工場などの作業環境の揮発したガソリン濃度を、日常的に測定をする必要があります。また、工場のピット内に進入する際にピット内が酸欠状態であったり、工場内の排気ガスに含まれる一酸化炭素により中毒になる恐れがあります。この対策としてポータブルマルチガスモニターGX-6000をご提案いたします。

GX-6000は、ガソリン、酸素、一酸化炭素の濃度を1台で検知し、検知結果を画面に同時表示可能です。そのため、作業者が自動車・タイヤ工場内の日常点検に使用するものとして有用で、安全・安心な環境で作業を行えます。

ポータブルマルチガスモニター

Model :

**GX-6000**



## ここがポイント！

- **1種から最大6種のセンサを搭載可能**  
→ VOCセンサのみや、複数のセンサを組み合わせることが可能です。
- **1台でVOCなど700種測定可能**  
→ 一般的な化学薬品の多くを1台で測定することができます。
- **PIDセンサ搭載(VOC用センサ)**  
→ 応答が速く、管理濃度(許容濃度)以下の測定が可能です。

## 理研計器株式会社

【営業本部】

〒174-8744

東京都板橋区小豆沢2-7-6

TEL: 03-3966-1111

詳しい内容はお近くの営業所まで

<https://www.rikenkeiki.co.jp/>